

SOLAN IMPACT

算数PBL

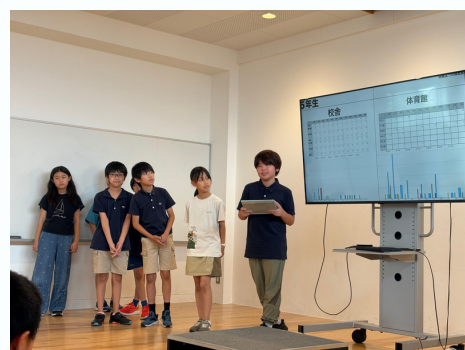
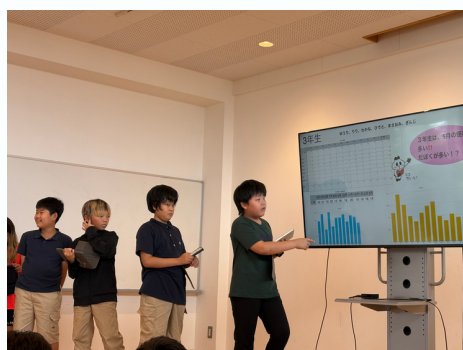
「保健室からの依頼！ 平均でつかむケガのひみつ」

2Qの後半の算数では、保健室とコラボした「平均プロジェクト」に取り組んでいます。昨年度1年間の保健室に記録されたけがのデータをもとに、「学校ではどんなけがが多いのか」「どの学年でどんなけがが目立つのか」といった視点で、グラフや平均を使いながらデータを分析し、「保健だよりに掲載する資料を作ろう」という課題に挑戦しました。

平均の計算方法や複数の平均を組み合わせる方法を学び、学年ごとにグループに分かれてデータを分析しています。

子どもたちは「月ごとの変化を折れ線グラフにしたらわかりやすい！」「学年ごとに平均を比べてみよう」と、試行錯誤しながら資料づくりに取り組みました。

学習の最後には、完成した資料を持ち寄って保健室の先生への報告会を開き、自分たちの学びを一生懸命に伝えていました。



今回の活動を通して、子どもたちは「平均」を単なる計算として学ぶだけでなく、実際の生活の中でどう役立てられるのかを体験できたと思います。完成した資料は、今後の保健だよりに掲載予定です。ぜひご家庭でもご覧いただき、子どもたちの学びの成果と一緒に味わっていただければと思います。



“Small Actions, Big Impact—Let’s Make a Difference!”

